

追悼法要

2024. 9. 22(日)



強い雨が降り、足元の悪い中、遠近各地より皆さんお参り下さいました。本日都合悪い方は事前にお参り下さったり、お供えをお送り下さったりする方もありました。皆様、ご丁寧に有り難うございました。



おつとめの後は院主の法話。阿弥陀さまと亡き方からいただいたご縁。阿弥陀さまに照らされ、このご縁は自分のためであったと味わえたならお礼を申すしかありません。ともにお念仏しましょうとお聞かせいただいたこの度のご縁でした。

拙寺では、毎年9月23日に追悼法要を厳修しております(今年は22日でした)。1周忌3回忌を迎えられるご家庭にご案内をしている法要です。

さて、追悼法要は先人(亡き方)が身をもって示して下さった人生から、「わたし」が自分のいのちについて考えを深め、生死しょうじを超えるという仏教の根本課題を学ぶ大切なご縁です。



一人ひとりの人生の長さは違いますが、一日、または、ひとときの大切さは同じです。このひとときを自分を大切にすると同じく、感謝の日暮らしさせていただくことが出来れば、ともにいのち輝く世界へとになっていくのではないのでしょうか。

本日は亡き方をとおして手を合わせるご縁をいただきました。『南無阿弥陀仏』とお念仏申し、亡き方を偲び、我が身を振り返らせていただきましょう。

